

授業科目 看護倫理

【担当教員名】 塚本 康子		対象学年	2	対象学科	看護
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	○	○	
【概要・一般目標：GIO】 看護実践の倫理的意志決定や生命倫理の諸問題に対して医療者としてどのように対処していったら良いのかを考察する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 倫理とは何かを述べるができる。 2. 医療倫理の原則を列挙することができる。 3. 看護倫理の原則を説明することができる。 4. 事例をとおして倫理的意志決定のプロセスを検討する。 5. 看護倫理問題に対する自己の考えを述べるができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	倫理とは、医療倫理・看護倫理の基礎			1	講義、担当：塚本 康子
2	看護の倫理原則、看護倫理に関する重要な言葉			1.2.3	講義、担当：塚本 康子
3	看護倫理問題を検討する方法			3.4	講義、担当：塚本 康子
4	倫理的意志決定のプロセス			3.4	講義、G. W、担当：塚本 康子
5	看護倫理問題の事例検討			3～5	講義・G. W、担当：塚本 康子
6	看護倫理問題の事例検討			3～5	G. W、担当：塚本 康子
7	生命倫理の諸問題と日本人の特性			1.2.3	講義、担当：塚本 康子
8	まとめ				担当：塚本 康子
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		看護倫理	小西恵美子	南江堂	2007・2,200円＋税
参考書		看護実践の倫理 第2版	サラT. フライ、片田範子 他訳	日本看護協会出版会	2006・2,200円＋税
		看護倫理学	松木光子	NOUVELLE HIROKAWA	2010・3,200円
		看護倫理を教える・学ぶ	アンデービス、監訳 小西恵美子	日本看護協会出版会	2008・3,000円
その他の資料		医療倫理学の方法	宮坂道夫	医学書院	2005・2,800円
【評価方法】 レポート課題			【履修上の留意点】 自分の考えをまとめ、積極的に発言しましょう。		